



# 小柳はやと通信

平成30年夏号



左上：フルマラソン完走、 右上：本会議場、 左下：韓国サムチョク市訪問、 右下：行政視察

記録的な酷暑の夏となりました、西日本での甚大な豪雨災害なども含め改めて自然の猛威を強く感じます。黒部でも日常生活の熱中症が心配され、また、水不足による稲作などへの影響が懸念されています。例年のような夏に戻り、朝夕のそよ風を感じられることを強く期待しています。

さて、市議会6月定例会では、4月23日に就任された大野市長を初めて迎え本会議などで活発な議論が交わされました。市の最上位計画が議案として上程されたことから、県内他市で心配された財政状況について改めて問いました。また、空家問題や過疎化が心配される中山間地の振興策について重点を絞り審議に臨みました。その審議の中では、スマホに代表される新技術の導入を取り入れながらも、普遍的な地域の価値観を尊重し、住み続けたい地域の活性化策について議論を交わしました。今後は、残りわずかな任期ですが、市民の皆様の負託に応えられるよう議会活動を続けて参りたいと考えております。

ところで、夏祭りへ多く参加させて頂いております。高齢者から赤ちゃんまで参加され、また、遠方から帰省された方々も一緒に夏祭りを楽しんでいる様子は、心がホッと温まり、とても和みました。今後は、黒部のみならず、国全体で人口減少やIT化の更なる進化など時代の変化が急激に予測されますが、夏祭りでの笑顔を大切にしていける地域を目指して活動して行きたいと強く感じております。